

差出人: 九州農林水産物等輸出促進ネットワーク <yushutu_sokusin-kyushu@maff.go.jp>
送信日時: 2023年8月23日水曜日 14:09
件名: 九州農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジンNo.19 (2023.8.23)

九州農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン 2023.8.23

青果物輸出産地体制強化加速化事業の追加公募について

R4補正予算の青果物輸出産地体制強化加速化事業について、以下のとおり追加公募（3次公募）を開始しましたので、ご案内いたします。

青果物の輸出にあたって、輸出先国・地域から求められる植物検疫条件や残留農薬基準等の規制への対応、品質保持のための流通体制の強化、複数産地と輸出事業者が連携して行う取組等への支援を目的としています。

青果物の輸出に際しての残留農薬分析、防除暦見直しの検討等に活用が可能ですので、ぜひご検討ください。

【公募期間】令和5年9月8日（金）17時まで

【事業実施期間】交付決定の日～令和6年3月31日

【取組内容】

(1) 関係者間の合意形成に向けた取組

(2) 生産体制の強化に向けた取組

- ・残留農薬分析、代替防除手法の実証、防除暦見直しの検討
- ・農薬等の使用資材やほ場環境等のデータ収集・分析
- ・効率的な検疫対応技術の導入実証 など

(3) 品質保持流通体制の強化に向けた取組

- ・鮮度保持流通体系の確立に向けた最適条件の検討
- ・産地における早期冷蔵のための冷蔵庫のリース導入
- ・MA包装や緩衝資材、CA貯蔵等を組み合わせた輸送手法の導入
- ・青果物の品質確認に必要な分析 など

(4) 複数の産地と輸出事業者による取組

複数の産地と輸出事業者が参画する場合は、(1)から(3)までの取組に加え、本項の取組も支援対象。複数の産地と輸出事業者が一体的に取り組むことでロットの確保や集出荷の効率化等が図られる取組（ただし、直接販売に供する仕組みやサービスに関わる取組は支援対象外）

- ・産地間連携に向けた合意形成のための検討
- ・効率的な集出荷手法の導入に向けた実証
- ・輸出用容器・包装形態の検討や導入に向けた実証
- ・農薬等使用資材の一括管理手法の導入に向けた実証 など

